

記入例

家庭状況調書

家庭状況調書										
本人	氏名	(年 月 日生)								
	現住所	〒								
住民票(世帯)の住所等及び所得等	所属	学科・専攻科・研究科				学年 学籍番号				
	住所	〒 記入漏れのないよう気をつけること ↖ 本人と同居か別居かを記載								
就学者を除く家族等	続柄	氏名	年齢	同居・別居	職業	総収入金額				
	父	〇〇 〇〇	〇〇	同居	無職	0千円				
						千円				
						千円				
						千円				
						千円				
						千円				
就学者	続柄	氏名	年齢	在学学校名	学年	通学別				
	本人	ここは申請者本人を記入				自宅・自宅外				
		学校に通っている兄弟等は、この欄に記入すること					自宅・自宅外			
							自宅・自宅外			
学費負担者が無職の場合			修業見込	有・無	生活費の出所	例 生活保護・退職金・年金・貯金等記入				
奨学金貸与等の状況(申請中・前年度終了したものを含む。)	奨学金名	①		②		③				
	月額	奨学金の貸与を受けている場合は必ず記載すること		円	円	円				
	年額			円	円	円				
	期間	年 月～ 年 月		年 月～	年 月	年 月～ 年 月				
本人の1箇月の生活費	収入	家庭から	円		支出	食費 円				
		奨学金	円			住居費 円				
		アルバイト	円			交通費 円				
		預金等	円			学習費 円				
		その他	円			その他 円				
		合計	円			合計 円				
				奨学金やバイト代がある場合は記載すること						
判定欄	$(\text{総所得金額}) + (\text{奨学金}) - (\text{特別控除額}) - (\text{収入基準額}) = (\text{判定基準額})$ <p style="text-align: center;">千円 千円 千円 千円 千円</p>									
	世帯人員 (収入基準額) 人 () 決定 1 免除 (円) 2 減額1/2 (円) 3 分納 (回) 4 徴収猶予									
備考										

- 注1 判定欄及び備考欄には記入しないこと。
 2 生活費の収入と支出の合計は合わせること。(項目に無いものはすべてその他に計上すること。)
 3 住所については、本人と家族が同じであっても両方に記入すること。
 4 就学者の本人欄には、必ず申請者を記入すること。